

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年9月18日（金）

2 確認箇所

- ・小割テント（1号機タービン建屋東側）（図1、図2）
- ・窒素ガス分離装置（図1）

3 確認項目

- （1）1号機原子炉建屋のガレキの小割テントの設置状況
- （2）窒素ガス分離装置の復旧状況

4 確認結果の概要

（1）1号機原子炉建屋のガレキの小割テントの設置状況

東京電力では、福島第一原子力発電所の1号機使用済燃料プールに貯蔵されている計392体の燃料について、より安定した冷却・貯蔵が可能となる共用プールへの搬出を計画している。燃料取出しに先立ち、1号機原子炉建屋を覆う大型カバー内においてオペレーティングフロアのガレキ撤去、除染、遮へい、燃料取扱設備の設置等を行うこととしている。このガレキ撤去作業では、ガレキを運搬容器（ベッセル等）に収納し、原子炉建屋の外に搬出後、ガレキを細かく切断した上で、コンテナに収納し、固体廃棄物貯蔵庫に運搬する計画としている。

今回、ガレキの切断等のために整備されている小割テント^{※1}の設置の進捗状況等を確認した。（前回確認：[令和8年8月14日](#)）

- ・ガレキを収納した運搬容器の小割テントの外部から内部への搬入に用いられるレール及び台車の据え付けが完了していた。（写真1、写真2）
- ・小割テントの内部には、反転機^{※2}及び換気設備が設置されていたほか、小割テント内部の空気中の放射性ダスト濃度を測定するダストモニタの設置が進められていた。（写真3、写真4、写真5）
- ・小割テントの周囲のうち一部箇所では、小割テントにおけるガレキ切断作業時に周辺で作業する作業員の被ばくを低減するための措置として、コンクリート製の遮へいが設置されていた。（写真6）

※1 小割テント：ガレキの切断及びコンテナへの移し替えを遠隔操作（無人）で行う施設。この施設はテントシート及びシャッターにより外部と隔離されるとともに、換気設備によりテント内部を管理することで、ガレキの切断による放射性物質の外部環境への飛散を防ぐ設計である。また、内部の放射性ダスト濃度の常時監視が行われる。

※2 反転機：小割テントの内部において、ガレキを収納した運搬容器を持ち上げ反転させることで、運搬容器の内部からガレキを取り出す装置。

(2) 窒素ガス分離装置の復旧状況

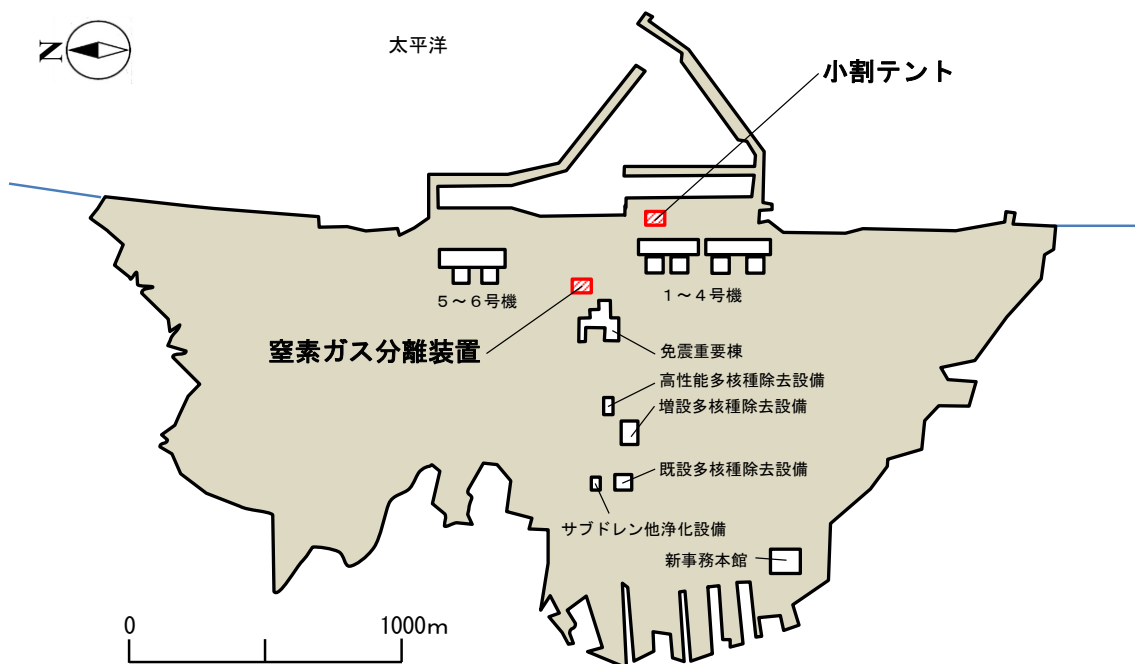
福島第一原子力発電所では、原子炉内部の燃料デブリから発せられる放射線により水素と酸素が発生しており、東京電力は、原子炉格納容器（P C V）内部の水素濃度を低く抑えるため、P C V及び原子炉圧力容器に窒素ガスを封入している。また、東京電力は、供給する窒素ガスを製造するため、大気から窒素ガスを分離する装置（以下「窒素ガス分離装置※³」という。）を設置している。

令和8年8月1日、窒素ガス分離装置（C系）において警報が発報し、装置が一時停止する事象が発生した。東京電力による調査の結果、この警報の原因は装置のドレン配管への結露水の詰まりであると判明したため、当日中に排水経路の詰まりを解消した上で装置は復旧された。

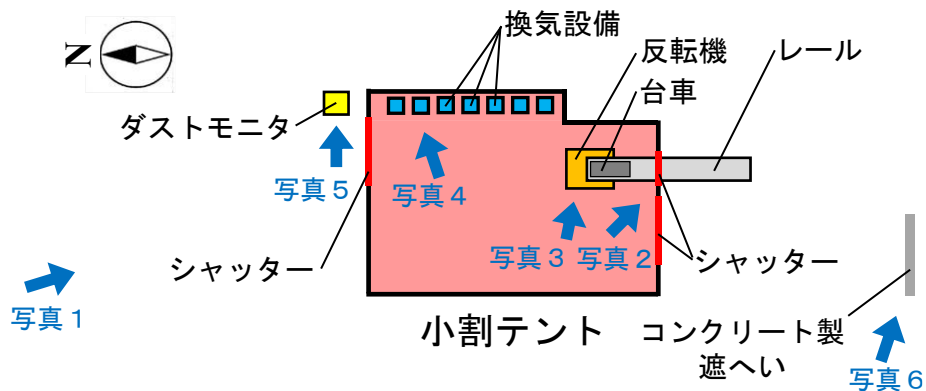
今回、窒素ガス分離装置のうち、C系の復旧後の運転状況について東京電力担当者から聴取するとともに、A系及びB系の状況について現地において確認した。（前回確認：令和8年8月1日）

- ・現地確認当日は、窒素ガス分離装置のうちA系が運転しており、B系及びC系は運転可能な状態（待機状態）であった。（写真7、写真8）
- ・東京電力によると、窒素ガス分離装置（C系）は、令和8年8月1日に復旧した後、同様の警報事象は発生しておらず、ドレン配管の詰まりが発生した根本原因について、今後調査を行うとのことである。（写真7）
- ・東京電力によると、窒素ガス分離装置（B系）について、令和8年8月1日時点においてドレン排水の異常が発生していたが、ドレンの油分分離装置を点検・交換した結果、異常は解消し、現在は復旧しているとのことである。（写真9）

※3 窒素ガス分離装置：A系、B系及びC系の3系統から構成される。



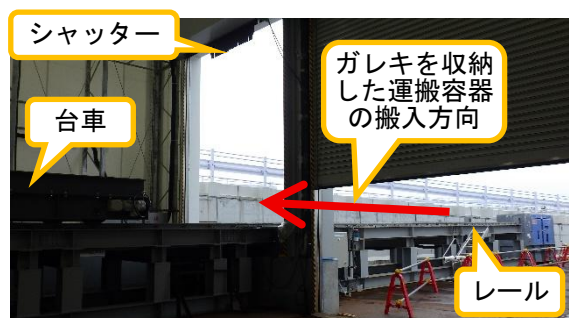
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 小割テント内部及び周辺部の模式図(令和8年9月18日時点)
青色矢印は、写真1から6の撮影場所を示す。



(写真1) 小割テントの外観



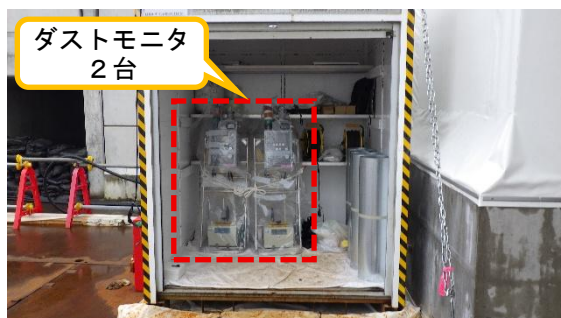
(写真2) 小割テントにおけるレール及び台車の設置状況



(写真3) 小割テント内部におけるレール、台車及び反転機の設置状況



(写真4) 小割テントの内部における換気設備の設置状況



(写真5) 小割テントの隣接箇所におけるダストモニタの設置進捗状況



(写真6) 小割テント周囲におけるコンクリート製遮へいの設置状況



(写真7) 県職員による窒素ガス分離装置（C系）の確認状況



(写真8) 県職員による窒素ガス分離装置（B系）の確認状況



(写真9) 窒素ガス分離装置（B系）のドレン排水異常の復旧のために交換された油分分離装置

5 プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。